

製品名: ALDH3A1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87103**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:50 kDa; Observed MW:50 kDa

抗原情報

遺伝子名	ALDH3A1
別名	ALDH3; ALDHIII
遺伝子 ID	218
SwissProt ID	P30838
免疫原	ヒト ALDH3A1 の合成ペプチド

背景

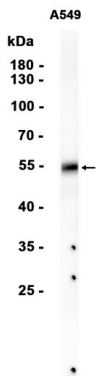
アルデヒド脱水素酵素は、様々なアルデヒドを対応する酸に酸化します。アルコール由来のアセトアルデヒドの解毒、コルチコステ

ロイド、生体アミン、神経伝達物質、脂質過酸化の代謝に関与しています。この遺伝子によってコードされる酵素は、細胞質ホモ二量体を形成し、芳香族および中鎖（炭素数 6 以上）の飽和および不飽和アルデヒド基質を優先的に酸化します。この酵素は、紫外線および 4-ヒドロキシ-2-ノネナルによる角膜の酸化損傷に対する抵抗性を促進すると考えられています。この遺伝子は、17 番染色体のスミス・マゲニス症候群領域に位置しています。同一のタンパク質をコードする複数の選択的スプライシング変異体が同定されています。[RefSeq 提供、2008 年 9 月]

研究分野

-

画像データ



ALDH3A1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した A549 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。